

学校保健委員会 委員長インタビュー

前橋皮膚科医院 大川 司院長



在対象にアンケート調査を実施。各地域の参画状況とともに、参画形態、参画内容、参画できない地域の問題

日本臨床皮膚科医会では学校保健委員会を中心に、文部科学省が04、06年度の3年計画で推進してきたモデル事業「学校・地域保健連携推進事業」に皮膚科の学校専門校医として全国の参画を目指してきた。大川司・同委員会委員長による、今後基本的にはこれら活動方針を踏襲、継続しつつ、さらに発展させたい考えだ。同委員会が06年度実施したアンケート調査の結果や具体的な活動内容、今年度の事業計画などを大川委員長に聞いた。

日本臨床皮膚科医会の活動 06年度と07年度事業から

日本小児皮膚科学会・学校保健ワーキンググループと連携・協力体制に

学術団体である日本小児皮膚科学会と学校保健活動の目的とした学校保健ワーキンググループが発足した。日野治子・同グループ代表も参加。今後の活動方針については話し合いが行われたという。また現在、同医学会学校保健委員会の服部瑛・担当常

皮膚科の参画72%に 全国各地域で展開、なお温度差も

「その結果、皮膚科の参画は47都道府県中34地域(72%)と前年度調査の28地域(60%)より増え、06年度には9地域で新規参画があったことがわかりました。一方、06年度に参画とならなかった地域も3地域あり、事業を定着していくためには、持続的な努力が不可欠であることが再認識された。」

また、大川委員長は話したところ、参画地域での事業形態や内容を検討したところ、5地域がモデル地域に限定して事業を実施しているのに対し、他の多くの地域では都道府県全域で事業展開しており、モデル事業の意味合いを越えて、広範囲で活動に取り組んでいる実態が把握された。「皮膚科の同事業への参画は順調に推移しているものの、学校専門校医の学校

へ派遣は、派遣地域、回数ともにまだ多いとは言えず、今後とも学校現場の教職員やPTAの方々に児童・生徒の皮膚疾患や子どもであるがゆえに皮膚の問題点などについて

学校専門校医制度 文部科学省「学校専門校医(専門相談医)制度」平成18年度事業参画状況：日臨皮学校保健委員会調べ

Table showing participation status of school specialist doctors by prefecture. Columns include Prefecture, Dermatology, Pediatrics, etc. with 'X' for participation and 'O' for non-participation.

注：●は平成18年度新規参画

皮膚科専門校医のための健康教育用CD-ROM

日本臨床皮膚科医会の学校保健委員会は、皮膚科専門校医が各地域での活動を円滑に行うことができるように「皮膚科専門校医のための健康教育用教材」の作成に着手。06年8月には3編のCD-ROMを用いたCD-ROMを完成させ、各都道府県学校保健担当者へ配布した。

教材3編完成 「アトピー」「おしゅれ障害」など 続編も今夏以降順次配布へ

トピー性皮膚炎・学校生活における管理と指導。群馬県前橋市では、全国に先駆けて82年から皮膚科学校健診が開始され、85年には皮膚科校医が同市教育委員会のもとで始動した。本編のほか統計資料が収録され、学校生活における「アトピー性皮膚炎の管理と指導」をわかりやすく説明している。二つ目の教材は、岡村理栄子・同医学会学校保健

「紫外線保健指導マニュアル」希望者に実費領布

06年6月、環境省は「紫外線保健指導マニュアル」の改訂版。06年6月、環境省は「紫外線保健指導マニュアル」の改訂版。06年6月、環境省は「紫外線保健指導マニュアル」の改訂版。06年6月、環境省は「紫外線保健指導マニュアル」の改訂版。

紫外線保健指導マニュアル

06年6月、環境省は「紫外線保健指導マニュアル」の改訂版。06年6月、環境省は「紫外線保健指導マニュアル」の改訂版。06年6月、環境省は「紫外線保健指導マニュアル」の改訂版。

健康教育用CD-ROM

06年8月には3編のCD-ROMを用いたCD-ROMを完成させ、各都道府県学校保健担当者へ配布した。06年8月には3編のCD-ROMを用いたCD-ROMを完成させ、各都道府県学校保健担当者へ配布した。